

平成 22 年 3 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社フージャースコーポレーション
代 表 者 名 代表取締役 廣 岡 哲 也
(コード番号：8907 東証第1部)
問い合わせ先 広報・IR課長 福 嶋 瑞 生
電 話 番 号 03-3295-8408

平成 22 年 3 月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 22 年 2 月 4 日に公表いたしました平成 22 年 3 月期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期 通期連結業績予想の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|----------------------|--------|---------|---------|---------|-----------------|
| 前回発表予想 (A) | 25,300 | 1,300 | 720 | 680 | 2,154 円 93 銭 |
| 今回修正予想 (B) | 32,500 | 1,380 | 800 | 760 | 2,408 円 45 銭 |
| 増 減 額 (B-A) | 7,200 | 80 | 80 | 80 | — |
| 増 減 率 (%) | 28.5% | 6.2% | 11.1% | 11.8% | — |
| 前期実績 平成 21 年 3 月期 | 48,484 | △10,223 | △11,823 | △13,861 | △43,926 円 31 銭 |

2. 修正の理由

本日公表の「販売用不動産の売却に関するお知らせ」に公表いたしましたとおり、資産・負債の圧縮による財務体質の改善を目的として、販売用不動産を売却いたしました。(当該売却による影響額は、資産の減少額が直前事業年度の末日における純資産の 30%に相当する額以上、かつ売上高の増加額が直前事業年度の売上高の 10%に相当する額以上であり、適時開示基準に該当いたします。)また、マンションの分譲及び販売代理におきましても前回計画をやや上回る見通しとなりました。

その結果、平成 22 年 3 月期通期の売上高が前回発表予想を大きく上回ることが見込まれるため、業績予想の修正を行うものであります。

以 上